

# 1. 暮らし全般

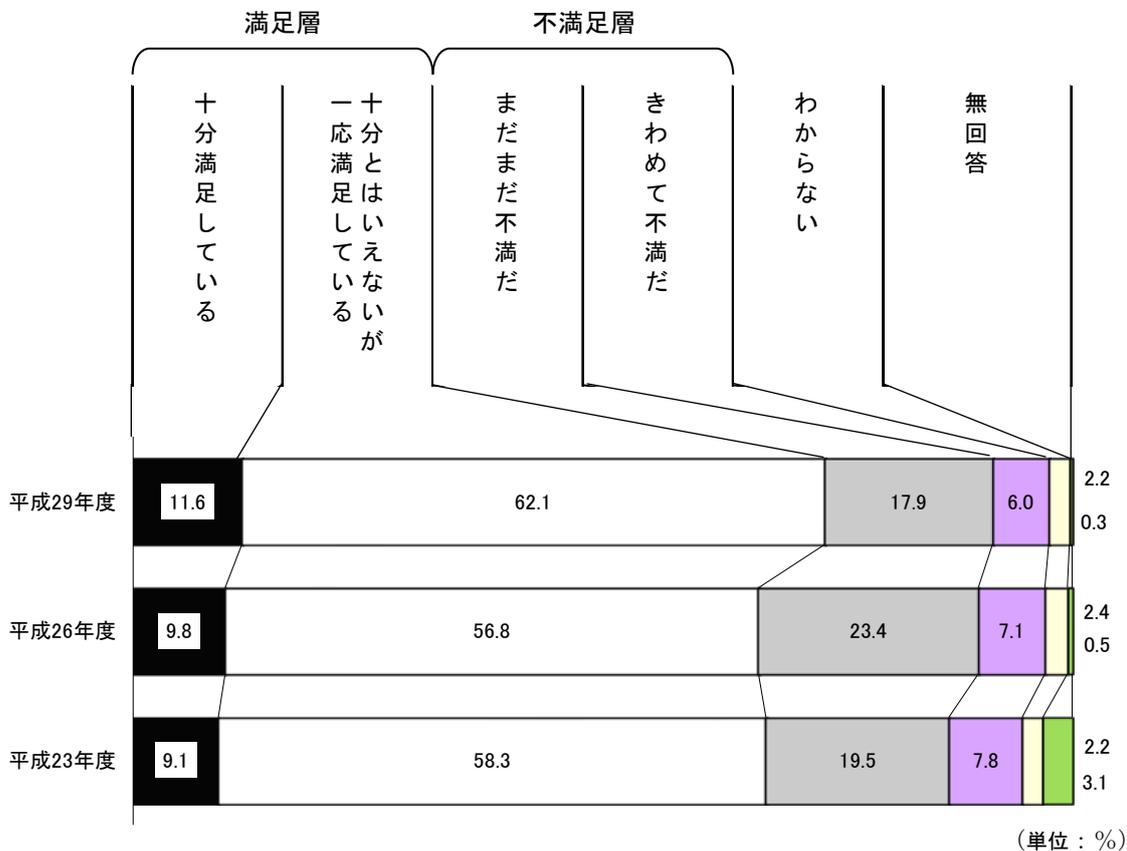
## (1) 現在の暮らし向き

問1 あなたは、今のご自分の暮らし向きに満足していますか。それとも、不満ですか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

### 現在の暮らし向きは、満足層が前回より増加

現在の暮らし向きについて、「満足層」(「十分満足している」「十分とはいえないが、一応満足している」)の割合は73.7%で、「不満層」(「まだまだ不満だ」「きわめて不満だ」)は23.9%となっている。

前回調査(平成26年度)と比較すると、「満足層」の割合は7.1ポイント増加、「不満層」の割合は6.6ポイント減少している。



#### <属性による比較>

##### 【生活圏別】

「満足層」は、広島地方生活圏が74.6%、備後地方生活圏が71.3%、備北地方生活圏が72.8%と、備後地方生活圏と備北地方生活圏がほぼ均衡している。

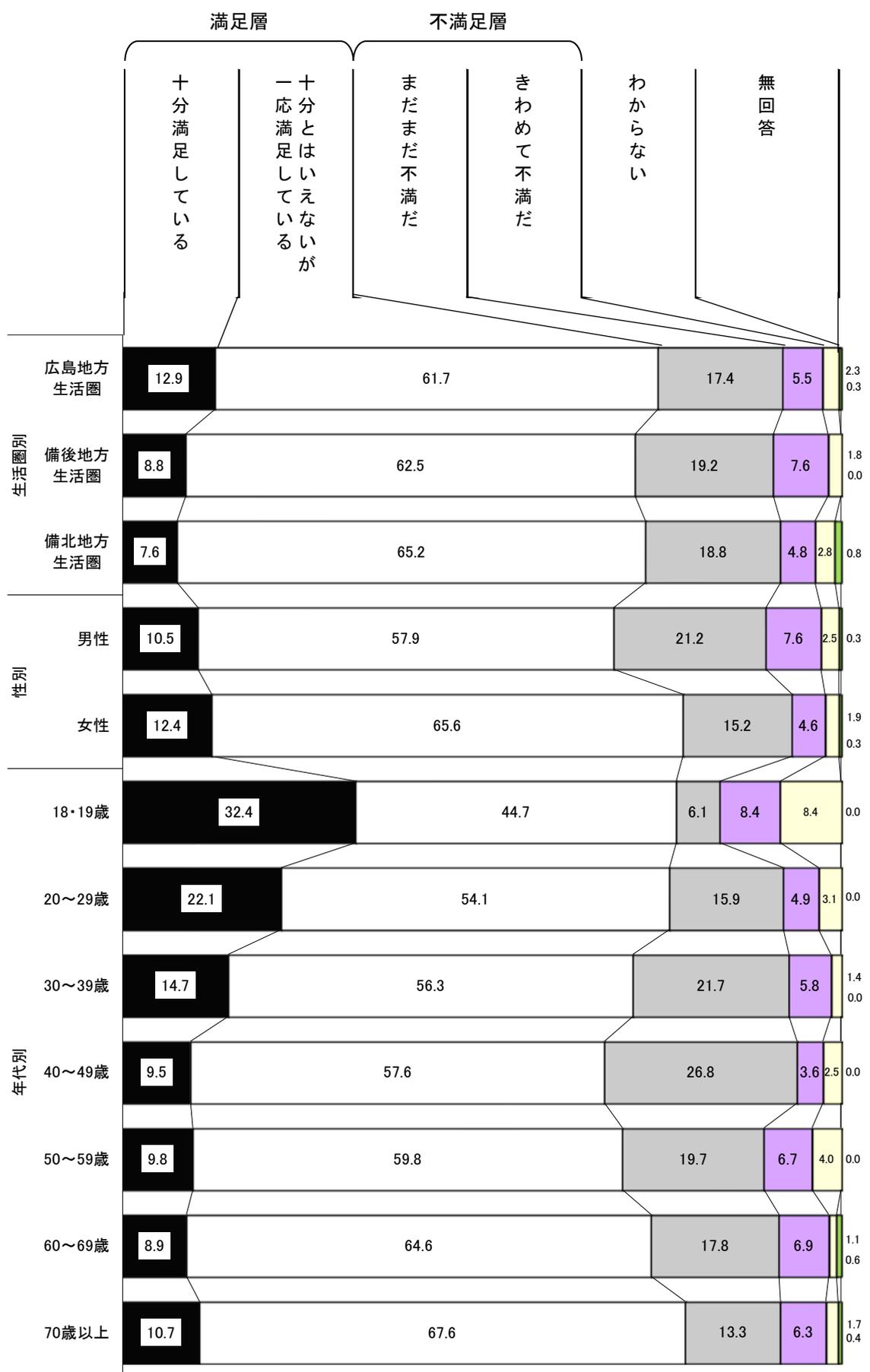
##### 【性別】

「満足層」は男性が68.4%、女性が78.0%と、女性の方が9.6ポイント高くなっている。

##### 【年代別】

70歳以上の「満足層」は78.3%と、すべての年代の中で最も高く、40歳代は67.1%と最も低い。

# 現在の暮らし向き(生活圏, 性, 年代別)



(単位: %)

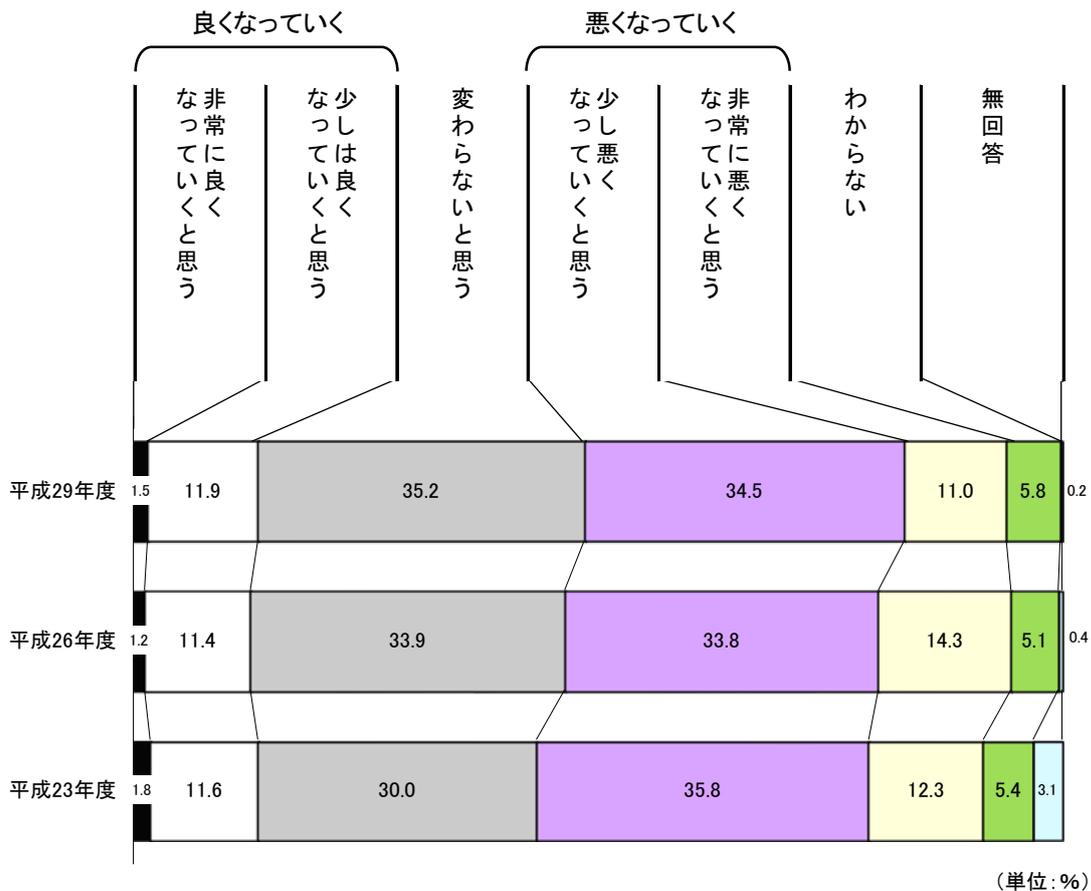
## (2) 今後の暮らし向き

問2 今後、あなたの暮らし向きは、良くなっていくと思いますか。悪くなっていくと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

### 良くなっていくは横ばい，悪くなっているはやや減少

今後の暮らし向きについて、「良くなっていく」（「非常に良くなっていく」「少しは良くなっていく」と回答した割合は13.4%で、「悪くなっていく」（「少し悪くなっていく」「非常に悪くなっていく」）は45.5%となっている。

前回調査と比較すると、「良くなっていく」はほぼ横ばい、「悪くなっていく」は2.6ポイント減少している。



#### <属性による比較>

##### 【生活圏別】

「良くなっていく」と回答した割合は、広島地方生活圏(14.2%)と備後地方生活圏(12.2%)はほぼ均衡、備北地方生活圏は7.2%と最も低くなっている。

##### 【性別】

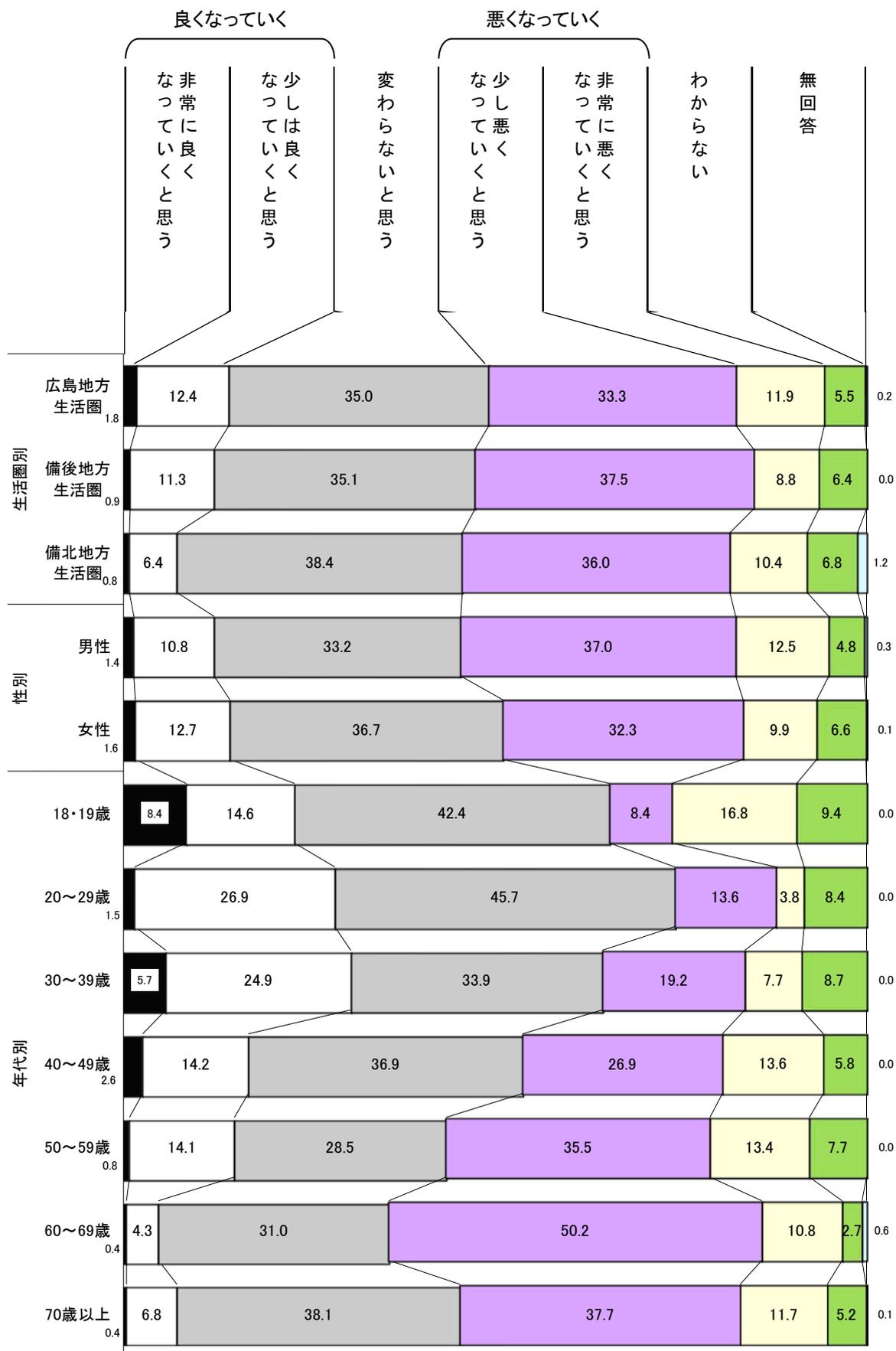
男性の「悪くなっていく」と回答した割合は49.5%と、女性より7.3ポイント高くなっている。

##### 【年代別】

30歳代で「良くなっていく」と回答した割合は30.6%と、すべての年代の中で最も高く、60歳代は4.7%と最も低くなっている。

また、50歳代以上の「悪くなっていく」は5割前後～6割を占め、他の年代に比べて高くなっている。

# 今後の暮らし向き(生活圏, 性, 年代別)



(単位: %)

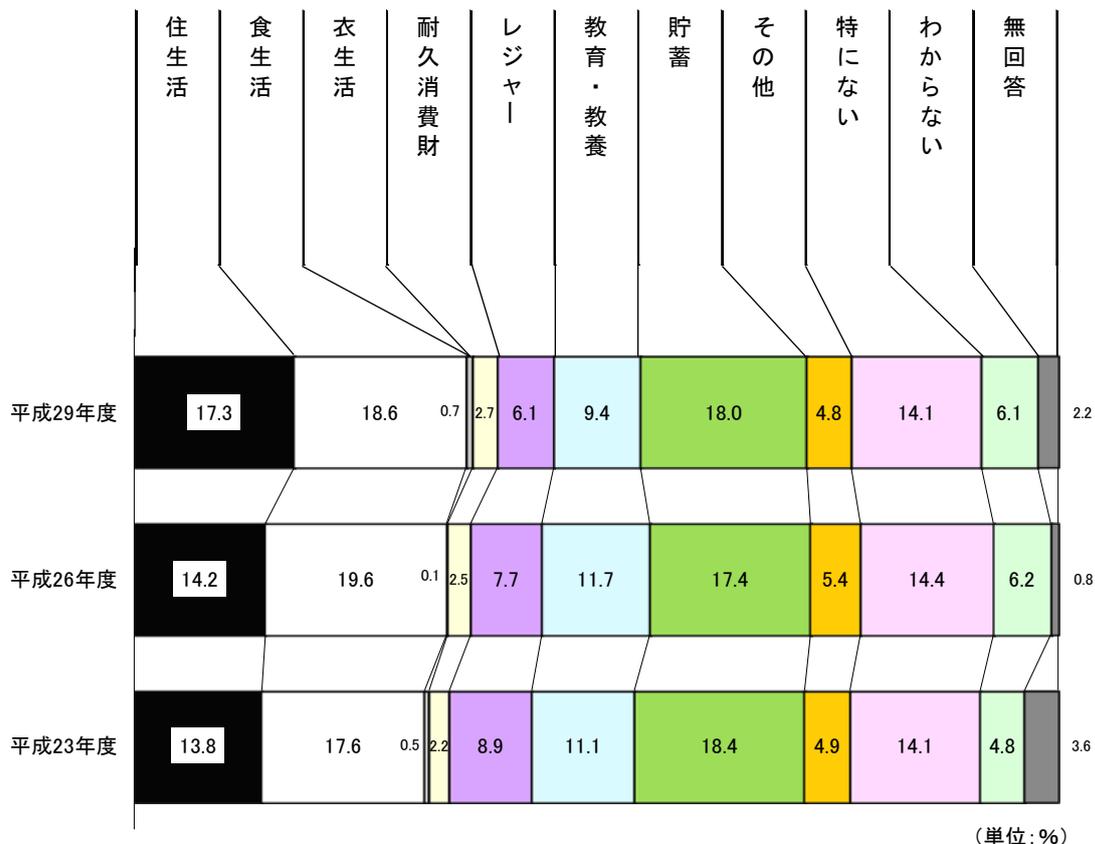
### (3) 今後の暮らしの力点

問3 あなたは、今後の暮らしの中で、どのような面に力を入れていきたいと思いますか。特に力を入れたいと思うものを1つだけ選んでください。

## 「食生活」「貯蓄」「住生活」「教育・教養」が上位

今後の暮らしの力点について、「食生活」と回答した割合は 18.6%で最も高く、次いで「貯蓄」(18.0%)、「住生活」(17.3%)、「教育・教養」(9.4%)の順となっている。

前回調査と比較すると、順位に変動はない。



#### <属性による比較>

##### 【生活圏別】

各生活圏で最も回答した割合が高いものをみると、広島地方生活圏は「食生活」(19.3%)、備後地方生活圏は「貯蓄」(21.6%)、備北地方生活圏では「住生活」(19.6%)となっている。

##### 【性別】

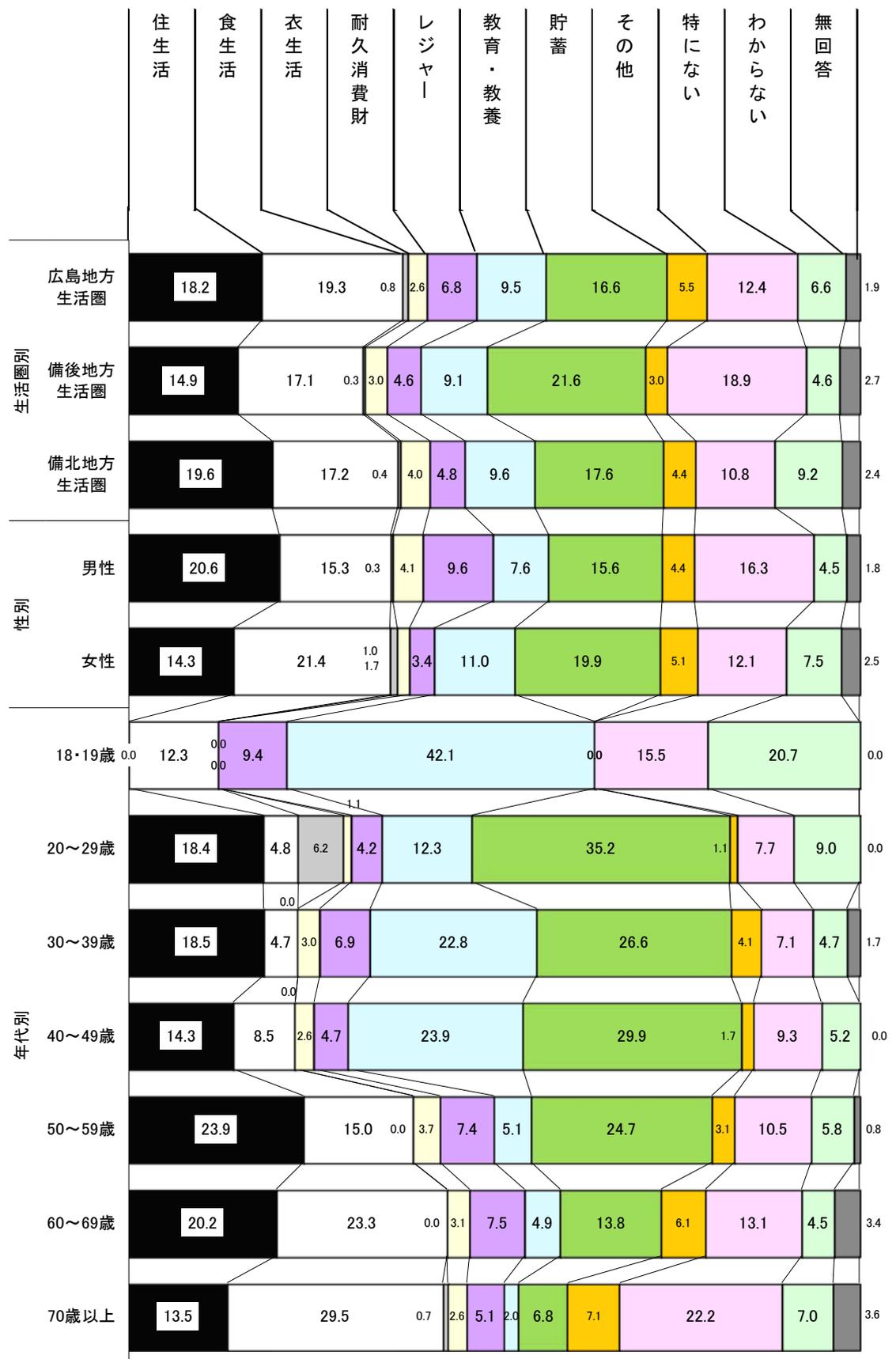
男性は女性と比べて「住生活」(20.6%)が 6.3 ポイント、「レジャー」(9.6%)が 6.2 ポイント上回っている。

女性は男性と比べて「食生活」(21.4%)が 6.1 ポイント、「貯蓄」(19.9%)が 4.3 ポイント上回っている。

##### 【年代別】

18・19 歳は「教育・教養」が4割を超えて高く、20～40 歳代は「貯蓄」が 25%を超えて高い。50～60 歳代は「住生活」、60 歳代は「食生活」が高くなっている。

### 今後の暮らしの力点(生活圏, 性, 年代別)



(単位: %)